



やまもと

こうじ

山本巧次講演会

本年7月、山本巧次さんの『阪堺電車177号の追憶』が、Osaka Book One Project(略称:OBOP)の第6回「大阪ほんま本大賞」に選ばれました。今回の講演会では、受賞作の読みどころや阪堺電車についてお話しいたします。



山本巧次/著 (早川文庫)

Osaka Book One Project(略称:OBOP)と

「大阪ほんま本大賞」について

「大阪の本屋と問屋が垣根を越えて一冊のほんまにええ本を売ろう」と集まった大阪の文学賞で、2013年に制定されました。選書の条件は、①大阪に由来のある著者、物語であること ②文庫であること ③著者が存命であることの3点。特徴は、売り上げの一部を使用し、大阪府社会福祉協議会を通じて、児童養護施設へ本の寄贈を行っている点です。図書を選定を児童養護施設に依頼し、子どもたちに選ぶ楽しさ、本を読む楽しさを伝えています。

日時:平成30(2018年)10月27日(土)

14時～15時 (開場:13時30分)

会場:大阪市立中央図書館 5階大会議室

定員:300名(当日先着順) 参加費無料



講師プロフィール

1960年、和歌山県生まれ。中央大学法学部卒。現在は鉄道会社勤務。2015年、第13回「このミステリーがすごい!」大賞隠し玉となった『大江戸科学捜査 八丁堀のおゆう』でデビュー。

〒550-0014 大阪市西区北堀江4-3-2

地下鉄千日前線・長堀鶴見緑地線「西長堀」⑦号出口すぐ
問い合わせ ☎06-6539-3326